

市町村名	東村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	東村観光産業人材育成事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-エ 世界に通用する観光人材の 育成		
担当部課名	企画観光課		事業実施 年度	平成 26	~ 平成 29	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)
事業内容	村内観光関連事業所と連携のもと、観光入込客数の増加及び受入体制の強化、奄美・琉球世界自然遺産登録に向けインタープリーター(自然ガイド)の育成に努める。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		26年度	27年度	28年度	29年度	総事業費	
	A. 予算現額	5,497	4,600	3,641	3,950	17,688	
	B. 執行済額	4,755	4,086	3,641	3,950	16,432	
	うち 交付金充当額	3,804	3,268	2,913	3,160	13,145	
	執行率(%) (B/A)	86.5%	88.8%	100.0%	100.0%	92.9%	
執行状況の説明	26年度不用額742千円。事業完了時に支出等の内容について精査したことによる残額。当初計画事業内容は実施。 【27年度】不用額1331千円。マリンインストラクター対象者の不慮の事故による残額。当初計画事業内容は実施。 28年度・29年度においては、不用額、繰越しもなく事業計画どおり適正に執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
			29年度				
	自然体験活動研修	目標	研修会実施				
		実績	研修会実施				
	野外・災害救急法研修	目標	研修会実施				
		実績	研修会実施				
視察研修	目標	研修会実施					
	実績	研修会実施					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
			基準値 (27年度)	28年度	29年度	30年度	
	インタープリーター(自然ガイド)育成 ※H30年度までに認定ガイド1人	目標	認定ガイド 0人	認定ガイド 1人	自然ガイド 育成	認定ガイド 1人	
		実績		認定ガイド 0人	自然ガイド 育成	認定ガイド 0人	
	村内入域観光客数316,000人以上	目標				316,000人	
		実績				350,024人	
	目標						
	実績						

市町村名		東村				
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業完了後の取り組み						
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況			
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果			30年度		
						○年度 目標/発現年度
	インタープリター(自然ガイド)育成		目標	認定ガイド 1名		
			実績	0人		
	村内入域観光客数316,000人以上		目標	316,000人		
		実績	350,024人			
		目標				
		実績				
状況説明	<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認定ガイド登録については、やんばる3村(東村・国頭村・大宜味村)共通のガイド制度の調整に時間を要した為、認定ガイド制度の周知を行ない、認定に必要な講習を実施したが、年度内の認定者輩出に間に合わず、登録者実績が0人となった。 村内入域観光客数については目標を達成することができた。 <p>【 年度】</p> <p>【 年度】</p>					
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)			
<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認定ガイド登録については、やんばる3村(東村・国頭村・大宜味村)共通のガイド制度の調整に時間を要した為、認定ガイド制度の周知を行ない、認定に必要な講習を実施したが、年度内の認定者輩出に間に合わず、登録者実績が0人となった。 <p>※(令和元年7月末現在の登録者数は5人である)</p> <p>【 年度】</p> <p>【 年度】</p>			<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで沖縄県や国、有識者や近隣の国頭村、大宜味村などと準備を進めていた「やんばる3村森林ツーリズム部会が平成30年5月31日に設立された。今後も年間行事計画の下、ガイド制度の周知、森林ツーリズムに係る普及活動、講習会の企画などを速やかに実施し、断続的なガイドの資質向上を図る。 <p>【 年度】</p>			
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)						
<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> やんばる3村において森林ツーリズムを実施するガイドが、森林ツーリズムの取り組みや、利用ルールなど、理解しておかなければならない最低限の知識について学ぶことができる講習会を実施する。又、地域に関して深い知見やインタープリテーションを有する認定ガイド登録の早期輩出を図る。具体的な方法については、先進地の事例や講師、有識者、関係者の意見を聞きながら実施する。又、登録ガイド制度・認定ガイド制度の周知や地域の取り組みについて理解・協力を得るため、外部事業者及び一般向けのパンフレットの印刷、WEBサイトを運営し情報発信を行う。 <p>【31年度】</p> <p>【 年度】</p>						

市町村名		東村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度効果発現事業】							
事業名	教育用ICT機器導入事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-5-(3)-ウ	
担当部課名	教育委員会	事業実施 年度	平成 29	～ 平成 29	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	これからの情報化社会に向けた人材を育成する為にPCを導入する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		29年度	30年度	31年度	32年度	総事業費	
	A. 予算現額	9,266				9,266	
	B. 執行済額	9,266				9,266	
	うち 交付金充当額	7,412				7,412	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%	
執行状況の説明	当初PC整備計画台数より、年度途中において減となったが、予算については、おおむね計画どおり執行出来た。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
	教育用ICT機器の導入	目標	タブレットPC25台(周辺機器一式)				
		実績	タブレットPC21台(周辺機器一式)				
	収納カート1台の導入予定	目標	導入完了				
		実績	導入取りやめ				
目標							
実績							
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
	・ICT機器25台の導入 ・収納カートの導入	目標	実施				
		実績	実施				
	目標						
		実績					
目標							
実績							

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果			30年度	31年度	32年度	30年度 目標/発現年度
	【H30成果目標】 ICT機器の活用により、情報端末操作技術等のスキルアップが図られたか(80%以上)を含め、対象生徒へアンケート調査を実施した。		目標	80.0%	80.0%		
			実績	96.0%	96.0%		
			目標				
		実績					
状況説明	【H30年度】 ・ICT教育環境を整える事が出来た。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【H30年度】 ・積極的に授業に参加出来る姿勢が見受けられた等、ICTを活用した授業に対して強い関心があることがわかった。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・			【H30年度】 ・アンケートの結果、ICT活用をした教科にばらつきがあったことから、教職員のさらなるスキルアップに向けた取り組みを行う。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
【H30年度】 ・生徒の学力向上の為に、教師のスキルアップの強化を図る。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・							